SEEDs支援事例:食品ロスダイアリーへのナッジ活用



【趣旨】

堺市資源循環推進課が実施する食品ロスダイアリーで、市民の更なる食 品口ス削減を促すため、ナッジを活用した取組の設計支援や効果検証を 行った。

【課題(ボトルネック)】

「食品ロスダイアリー」チェックシート~「もったいない」を意識して取り組んでみましょう~

・食品ロスダイアリーをつけても食品ロス削減行動を 実施しない

【概要】

- ■対象 食品ロスダイアリーのモニターとして参加する市民
- ■期間 2023年10月~11月
- 2種類のダイアリー「①食品ロス重量を記録するもの」、「②食品ロス重量・損失額を記録するもの」を設け、 ■内容 世帯構成等の属性を考慮して参加者を2群に分けてそれぞれ記録を依頼。ダイアリーの記録による食品口 ス削減効果に加え、ナッジによる追加の削減効果を検証。

38	分の	ライフスタ	な理由で捨ててしま イルに合わせて、何	ができるか者	えてみま	しょう												
4 +5	った	いないを意	厳して、記入を続け	けていきましょ	う。最初	の時と	違いが出	end.	大成功.	Þ								
日付	審日	絶てたもの			捨てたものの種類				捨てだ理由(1・2どちらかを回答)									
				数量	家で調理	購入	660 60	収穫・投取したもの	1. 食べ残した色の 2. 未使用のまま捨てた色の (機数回答可) (機数回答可)					D				
		分類	名称						作りす ぎ・量 が多い	好き難い	保存後 品質 劣化	払い くない ・調理 失敗	その他	傷んで しまっ た	期限が切れた	飽きた ・好み でない	片付け たがっ た	

①食品□ス重量を記録するもの

日付日 | (株) | (大) | (\tau) | (\tau ②食品口ス重量・損失額を記録するもの

・損失額の強調 (Attractive)

【結果】

【活用したナッジ】

1世帯1日あたりの食品ロス重量は、「①食品ロス重量を記録 するもの」が約27g、「②食品ロス重量・損失額を記録するも の」②が約11gと、有意な差が確認できた。

	モニター世帯数	食品□ス量 (28日間)	1世帯1日あたり 食品ロス重量
1	25世帯	18,882g	26.97g
2	25世帯	7,729g	11.04g
	差	15.93g*	

※対応のないt検定により統計的有意性を検証

①いつ、何を、どのくらいどんな理由で捨てたかを、〈例〉を参考にメモしていきましょう。 ②どんな食品をどんな理由で捨ててしまったかを振り返っていきましょう。 ③自分のライフスタイルに合わせて、何ができるか考えてみましょう。 ④もったいないを意識して、記入を続けていきましょう。最初の時と違いが出れば、大成功」

*:5%有意